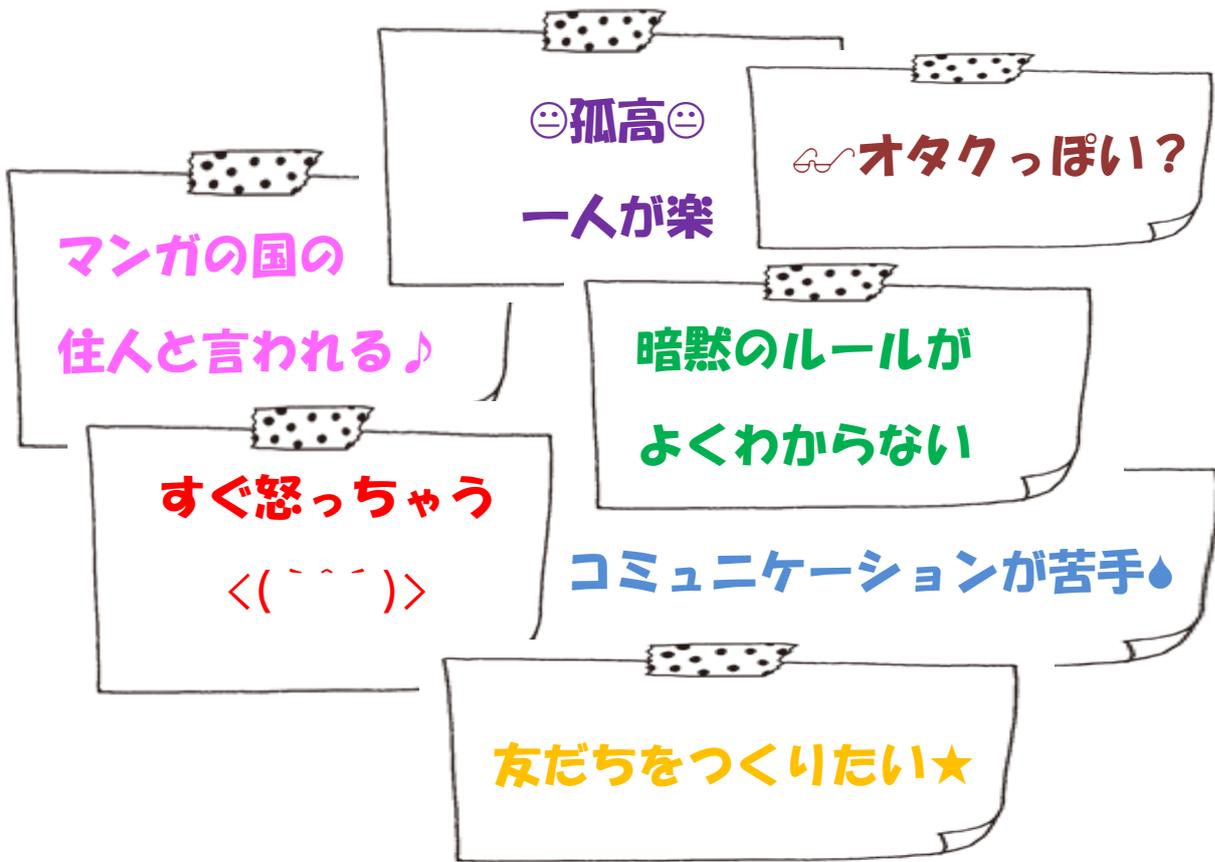


発達障害専門プログラム



発

達障害は生まれつきの脳の機能障害によって、その場に適した言動が難しくなる障害です。同じ障害名でも症状の現れ方は人により異なります。

プログラムでは、対人スキルや社会性スキルの向上を目的に※SST やディスカッション、心理教育を行います。発達特性の自己理解を深めたり、他の人の対応やアイデアを参考に対処方法を学んだり、同じような“生きづらさ”を持つ仲間との共有体験をとおして孤独感の低下や自尊心の向上を目指します。

※SST : (Social Skills Training)社会生活技能訓練ともいい、ロールプレイ(場面の練習)をとおして、場面にふさわしい自分の考え、気持ち、要求などを今よりももっと上手に伝えられるように練習します。

【毎週火曜日 午前 9:30~12:30 計20回】

☆プログラムへの参加にはデイケア登録が必要です。

参加希望の方は主治医にご相談ください☆

医療法人 好生会 小笠病院 デイケア



プログラム内容

①オリエンテーション・自己紹介

②コミュニケーションについて

③あいさつをする/会話を始める

④障害理解/発達障害とは？

⑤会話を続ける

⑥会話を終える

⑦ピアサポート①

⑧表情訓練/相手の気持ちを考える

⑨感情のコントロール①不安

⑩感情のコントロール②怒り

⑪上手に頼む/断る

⑫社会資源を活用する

⑬相手への気遣い

⑭アサーション(非難や苦情への対応)

⑮ストレスについて

⑯ピアサポート②

⑰自分の特徴を伝える①

⑱自分の特徴を伝える②

⑲相手をほめる

⑳ふり返り(卒業式)

※プログラム内容は予告なく変更することがあります